



早いもので、今年も残り1か月となりました。インフルエンザは、本校では少し落ち着いてきましたが、まだしばらく流行期が続くと思われます。継続して換気もしているため、寒さに負けないよう、下着を着るなどしっかり保温し、服装で体温調節ができるようにしましょう。



みんなで赤ちゃん人形を抱っこ

### ★きちんと知ろう！エイズのこと

#### □エイズとは

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することでおこる病気。エイズ＝HIVではありません。自覚症状のない無症候期が数年続き、進行すると免疫が低下し病気にかかりやすくなります。現在は様々な治療法があり、治療すれば発症を予防できます。



#### □主な感染経路

性的接触、注射器の使い回し、母子感染です。HIVに感染しているかどうかは検査で分かります。HIVの感染力は弱く、性的接触以外の社会生活のなかでうつることはまずありません。

#### □今、エイズやHIVの状況は？

1981年に報告されてから世界中に広がり、2018年末現在で約3790万人の患者がこの病気と闘っています。2018年の日本の報告数は1317件で2年続けて減少しました。2022年も減少傾向とはいえ、コロナの影響で検査が十分にできていないこともあり引き続き、留意する必要があります。

★エイズを予防するには、感染経路を正しく理解して、常に感染を防ぐ方法を実行することが重要です。

正しい理解で差別をなくし、偏見をなくそう！

授業後にみなさんが大切に感じた言葉です



### ★いのちの大切さ・心とからだ

#### ★1年生 性に関する講演会から（11月30日）

今回の講師は、吉野川医療センターの助産師さんでもあり、保護者の方でもありました。アットホームな雰囲気、命をつないでいくことへの貴重な学びの時間となりました。

命の始まりは0.1mm！

性感染症・STDのリスク

生まれてきたことは奇跡

流産や死産もあるということ

命は一つ一つが大切

奇跡を繰り返して生まれてきた

自分の命も他人の命も大切

親がつけてくれた名前には意味が入っている

あなたの事を大切に思っている人は必ずいる

#### 【みなさんの感想】

・今私たちがみんなと一緒に話せたり勉強したりできているということに、とても感謝したいと思いました。

・大人になったら命を誕生させ、母親になることがあるかもしれないけど、その時は自分の命の他に守るべき命ができて、きっともっとたくさん命の大切さを感じることが増えるのではないかなと思いました。

・この授業を生かして、しっかり性と向き合い生活していこうと思いました。

・私もSNSを使っているけど、危険だということが分かりました。使い方を考えようと思えることができました。

・私は今までたくさんの人にあだ名をつけたり、つけられたりしてきました。そのあだ名は人のことを考えているのか、自分だけが良い思いをしていないのかということも気づかされました。これからは、友人関係を大切にしていきたいです。



妊婦さん疑似体験



胎児の大きさを確認